

3月6日、福岡県立大学(田川)で、「ふくおか地域づくりフォーラム」が開催されました。今回のテーマは、「地域資源を活かしたまちづくり」で、住民及び地域づくり団体が主体の地域づくりの活性化を図ることと、参加者間相互の交流及び情報交換の一層の推進を図ることであり、そのために、地域資源を活用したまちづくりの実践例などが紹介されました。

基調講演は、唐津市の野崎隆文さんによるもので、高島にある宝当神社を、宝くじ当選祈願のブランドに育て、年間100人程度だった観光客が、15年後には10万人以上になったそうです。

私は、その後のパネルディスカッションに、初めてパネリストとして参加しました。

自己紹介の時にあがってしまいましたが、コーディネーターの今泉重敏さんに、うまく話ができるようにしていただきました。

『田川を世界遺産に!』という運動をされているという、「田川地域観光推進会議」代表で、福岡県立大学教授の森山沾一さんの話に触発されて、北九州市の歴史財産である「折尾駅舎」や「日本最古の立体交差」の保存を呼びかけると共に、「産業遺産・堀川運河」や西鉄電車の赤煉瓦の高架橋「ねじりまんぼ」などを活かした街づくりの話をしました。

線路高架事業による折尾駅周辺の開発では、歴史遺産や、折尾を「遠賀の都」と発展させた先人の想いを伝承できる街づくりが実現できるように希望します。

## ゆめ広場の活動は多くの方々に支えられています

ゆめ広場にご協力をいただき、ありがとうございました。

### ・ バザー用品のご提供 (11月~3月) (敬称略、順不同)

一般：福田紀代子、伊藤、六本、坂本、浜口、松尾(ドルフィン)、花村、有賀、山口、波多野、川畑祐子、畑間、野原秀子、藤川賢太、河島香織、河島萌、井地義智、白土芳昭、渡辺ミホ、筒井弘弼、田中潤、田中文代、中村恭子、竹下ひかる、宮原祥子、折尾商連、梅本、松尾典子、波多野靖子、引削田、島田知子、神田慎也、吉岡静子、鶴田真由美、野原信次、福田(My夢)、産業医大、服部一江、松尾清志、斉藤吉武、中西勇太、大場禅、山田節子、江島、島子、豊永、古場、山口、安田、吉本、百武、原田、匿名の方々

会員：貞光文江、蒔田加代、

### ・ ご寄付いただいた方 (11月~3月)

一般：さんさん(お好み焼き)、川畑祐子、柏尾

会員：小野原久美子



### ・ ゆめ広場の「募金箱」に募金いただいた、多くの方々

### ・ 未使用切手、書損じハガキ、テレフォンカード、カンパスシールなど

「ゆめ広場」の資金として活用させていただきました

引き続き収集をしていますので、ご協力よろしく願いいたします。